

平成29年5月 国見町教育委員会 会議録

- 1、召集日時 平成29年5月15日(月)午後6時30分
- 2、召集場所 国見町役場 小会議室(2階)
- 3、議席指定 1番委員 石川 博利
2番委員 志村 裕美
3番委員 高橋 幸子
4番委員 赤坂 正行
5番委員 岡崎 忠昭
- 4、議事録書名人 1番委員 石川 博利 2番委員 志村 裕美
- 5、欠席委員 なし
- 6、説明のため出席
教育次長兼学校教育課長 引地 由則
幼児教育課長 中田 利枝
生涯学習課長 羽根 洋一
指導主事 穴戸 正幸
- 7、書 記 学校教育課主任主査兼学校教育係長 黒田 典子
- 8、開 会 午後6時20分
- 9、議題の上程

○議案第 11 号 国見町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する規則の一部改正について

(事務局説明)

高橋委員：第1子目は安くなったのか。

中田課長：ひとり親世帯、障がい児のいる世帯に関して軽減。

高橋委員：軽減世帯はどのくらいか。

中田課長：保育所、幼稚園それぞれ3世帯。

高橋議長：議案第11号は承認された。

○議案第 12 号 補正予算(第1号)について

(事務局説明)

高橋議長：議案第12号は承認された。

10、教育長報告事項

教育長：5月3日に道の駅がオープン。教育委員会関係としては、木育ひろばに多くの方が来場。

高橋委員：木育広場だけ入場制限をするのかという声が数人から聞かれた。

教育長：施設の大きさを考えると、子どもが安心して遊べるために、混んでいる時のみ入場制限を設ける。

生涯学習課長から説明があった、地域学校協働活動事業は学習支援を行うもの。小学校の放課後、観月台文化センター土曜日、夜に指導者とボランティアをつけて開設。口コミで人数が増員することを期待している。8月6日には読書フォーラムを予定しており、柳田邦男さんが参加してくださる予定。

確認については、小学校の暗渠工事の落成式があった。水はけがよくなり、使いやすくなった。子どもクッキングクラブは、民生委員の有志が中心となり、毎月第2木曜日に実施。長期休みは社会福祉協議会でも運営をする予定。大山かなバレーボール教室には多くの生徒が参加した。仙台大学の打ち合わせは、幼稚園の園児達が遊びながら体力作りを予定している。

1 1、各課からの報告

学校教育課：①平成 32 年から小学校の学習指導要領改訂にともない、平成 30 年度から移行期間になる。これにともない、5、6年生は英語の授業が35時間から70時間。3、4年生は新規で35時間英語の授業が開始。このため、平成30年度より土曜授業を始めたいと考えており、平成29年度は保護者等に周知徹底を行う。

②新しいALTが決定。名前はジェシカさん。ジェシカさんは16歳の時に1年間大阪、宮崎大学に6ヶ月、2006年から4年間福島県で勤務。ご家族との来日を希望しており、お子さんについては日本の学校に通わせたいとの希望もあるようです。国籍はニュージーランド、7月30日来日。

幼児教育課：5月3日にグランドオープンした「つながる〜む」の利用状況。3日から7日までで来場者延べ人数1,667人。県内利用者1,075人の内562人が福島市、県外592人のうち宮城県が500人となっている。混雑時は入場制限をかけている。施設の広さからすると、児童30名が限度。平日は150-160人が利用している。木の香りがして、大人が癒される空間となっています。

屋内遊び場「くにみもたんひろば」の利用状況について、4月は、2,243人。4月末日の延べ人数は121,369人。5月3日から5月7日までの連休は722人、昨年よりは利用者が減少しています。新規事業で未就学児体力向上支援事業を実施します。3、4、5歳児を対象に体力測定とアンケートを実施し、効果的な運動、遊びを取り入れて小学校につなげていく。

生涯学習課：①国見町社会教育委員ですが、高橋弘信さん、佐藤富子さんが退任。新議長に佐藤清二さん、副議長に渡邊勝則さんが決定。

②4月18日の強風被害について、テニスコートの支柱が切断。使用禁止としており、補正予算にて修繕を行う。③地域学校協働活動事業について、子どもの学習支援として実施(週2日、時期により週3日)小学生は40人が登録し学習に参加する。中学生、高校生は自由に参加。講師は町で委託している塾講師、ボランティアなどがあたる。

高橋委員：子どもは、お金がかからないのか

羽根課長：無料。

赤坂委員：英検対策も無料か。

羽根課長：基本的に無料。県の委託金で事業を運営。

高橋委員：町内の学習塾との兼ね合いはどのようになっているのか

羽根課長：塾との差別化を図るために、基本的にはカリキュラムや学習課題を出すという事は現段階では考えていない。あくまで、自分から分からないところを質問する場として活用してほしい。

石川委員：いろいろな教科の質問をした場合、即座に答えてもらえるのか。

岡崎委員：即座に答えることはできないが、大学生等から学習方法等について学ぶ事ができる。

石川委員：塾との差別化ができてきているのか。

岡崎委員：塾の邪魔はしない。子どもの居場所作りの場にしたい。

高橋委員：子どもクラブを利用している子どもも参加できるのか。

岡崎委員：参加できる。

・公民館教室活動について ・古典文学講座について(伊勢物語) ・沢木順コンサート 2017
について ・キッズシアターについて ・図書活動(子ども司書)について ・家読ネットワ
ークフォーラムを8月6日実施について ・ジュニア応援団について

12、その他

引地次長：5月22日伊達市会総会

6月15日国見幼稚園で教育委員会

7月13・14日 東北6県教育員会総会

13、閉会 午後7時20分

上記記録の正確なることを認めここに署名する。

平成29年5月15日

議事録書名人

1番委員

2番委員

会議書記

主任主査兼学校教育係長 黒田典子